特集

土岐市子育て座談会

日々成長する子どもとの時間は喜びがいっぱい。でも「これでいいのかな？」「みんなはどうしてる？」と悩むこともありますよね。

今回の特集は、子育てをテーマに市内で暮らす5人のお母さんから伺った声をお伝えします。あなたの子育てのヒントを見つけてみませんか。

軽部　私は結婚を機に土岐市に引っ越して来たので、情報がなくて。当時は市内に出産できる病院がないことに困りました。初産で、妊婦健診も出産もどうしようというところからのスタートだったから、不安が大きかったです。子どもとか若い人が少ない地域に住んでいるので、子育て世代の知り合いもいませんでした。

「誰に聞けばいいの？」情報ゼロからのスタート

岡島　私も同じ状況でした。子どもの同級生は同じ町にはいなくて。

軽部　最初は母子健康手帳と、保健センターでもらう情報が頼りでした。あとは、保健センターの面談でいろいろ聞いたりしました。

出かけて、話して、つながって　情報もキャッチ！

岡島　子どもがこども園に入る前は、『ほやねカフェ※1』によく行きました。そこで友達に会って、交流できるようになりました。

軽部　私と岡島さんは児童館の0歳児サロンで知り合いました。岡島さんを誘って行ったのが、『ノーバディーズパーフェクト（現スマイルアッププログラム）※2』です。そこに渡邉さんが参加していて、知り合いました。

渡邉　私は土岐のイオンで『ときめっく※3』を見つけて、そこで子育て情報を知ることができました。ノーバディーズパーフェクトのことも、ときめっくで教えてもらいました。

0歳児サロンを知って外に出て そこで話をすることができるようになった

岡島　ときめっくだと、色々な相談ができるし、子どもの名前も覚えていてくれて、相談しやすかったです。

渡邉　友達に相談できないことは、ときめっくの先輩ママに話を聞いてもらいました。

黒田　1人目の時は、身近な人にはかえって相談しにくいこともあって、1人で悩むことがありました。ときめっくが出来た時は、すごくいいなって。ちょっと違う空気が入るような感じでした。

軽部　私は、ノーバディーズパーフェクトで育児の悩みをみんなと共有できて、そこで相談したりしていましたね。

こうだったらいいな

皆さん　子どもを連れてお出かけするところがもっと増えるといいですね。

黒田　総合公園はいい遊具があるんですけど…。子どもと一緒だと駐車場から遊具まで少し遠く感じるかな。

軽部　陶史の森に前に行った時、子どものおむつを替える場所が見つからなくて困った気がする。

鈴木　笠神公園は駐車場が近くて、トイレもきれいだね。

黒田　あそこに総合公園みたいな遊具があると最高。

黒田　それから、もうちょっと先の話ですけど、子どもが高校に通う時のバスが心配です。

渡邉　共働きだと子どもを送って行くのは難しいし、両親も近くに住んでいないので大変です。

これから子育てする人へ私たちからのアドバイス

渡邉　私はまだ利用したことはないけど、ファミサポ（※4ファミリー・サポート・センター）に登録しています。送迎してもらったり、子どもを預かってもらったりできるから、一人目を産んだ時に教えてもらって登録しました。

鈴木　妊娠中の動けない時に、子どもの送り迎えができなくて。困って市役所に相談したら、ファミサポのことを教えてくれました。時間単位の利用料で、送迎とかは実費がかかるけど、助かりました。

軽部　（送迎の時の）チャイルドシートはどうするの？

鈴木　本当は自分で用意しないといけないけど、緊急時にはファミサポで貸してもらえることもあるよ。

「家から出てみて」閉じこもってるのは良くないよ

黒田　ファミサポのことは、すごく気になってます。子育てのサポートもしたいし、時にはサポートもされたい立場なので。

鈴木　登録はしておくといいよ。急に利用したくなったとき助かるから。

軽部　私も登録はしてるんだけど、事前の面談や説明の日程が合わなくてお願いできなかったことがあるので、普段から利用の流れに慣れておくといいよね。

渡邉　子育てをしていて思ったことは、「家から出てみて」ということ。家にずっといるのは、あんまりいいことないよ。一人で頑張っていると辛くなっちゃうし、閉じこもっていると何も情報がないから。家から出た方がいいよ。

黒田さんファミリー
家族構成：夫婦、子（中3、小6、小3）
出身：妻（市外）、夫（土岐市）

軽部さんファミリー
家族構成：夫婦、子（3歳）
出身：妻（市外）、夫（土岐市）

岡島さんファミリー
家族構成：夫婦、子（年少）
出身：妻（市外）、夫（土岐市）

渡邉さんファミリー
家族構成：夫婦、子（2歳、1歳）
出身：妻（市外）、夫（市外）

鈴木さんファミリー
家族構成：夫婦、子（小2、年長、0歳）
出身：妻（土岐市）、夫（土岐市）

私たちのオススメ

ほやねカフェ ※1

子育て中の方がゆっくりくつろげる場所です。キッズスペースがあり、寄り添って話を聞いてくれる「ほやねさん」にお子さんを見守ってもらいながら、ホッと一息つけます。

場所　市役所　1階多目的スペース
日時　原則毎月第4金曜日
　　午前10時～正午
問　市民活動課（内線356）

スマイルアッププログラム ※2

子育ての不安や疑問をみんなで話し合いながら、自分に合った子育て方法を学びます。

次回の募集は11月ごろを予定しています。詳しくは本紙11月号をご確認ください。

問　こども家庭課（内線182）

子育て応援施設
親子広場　ときめっく ※3

遊びの広場で交流しながら、相談や情報収集ができます。

・子育て支援センター
おおむね3歳までのお子さんの遊びの広場です。

・専門スタッフによる子育て相談

・ファミリー・サポート・センター ※4
子育てを手伝って欲しい人とお手伝いしたい人がお互いに助け合う有償ボランティア組織です。送迎が必要な時や、一時的にお子さんを預けたい時などに利用できます。

場所　イオンモール土岐　2階
日時　午前10時～午後5時
問　親子ひろば　ときめっく
　　（☎56-7833）

公立東濃中部医療センター

2月に開院した公立東濃中部医療センターの産婦人科では、妊婦健診から出産、産後ケアまで充実した体制で、安全で快適な出産をサポートします。見学やご相談など、お気軽にお問い合わせください。

問　公立東濃中部医療センター
　　婦人科外来（☎55-2111）
　　※問い合わせは午後1時～5時